

**2021年 TOEIC® Listening & Reading Test**  
**世界の受験者スコアとアンケート結果を発表いたします。**  
**日本の平均スコアは、574点**

日本で TOEIC® Program を実施・運営する国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC) (所在地: 東京都千代田区永田町、理事長: 大橋圭造) は、TOEIC® Program を開発している ETS がまとめた 2021 年 (1 月~12 月) の世界における TOEIC® Listening & Reading Test (以下、TOEIC® L&R) 受験者スコアと受験者が回答したアンケート結果を発表いたします。

■TOEIC® L&R 国・地域別平均スコア (2021 年)

国・地域名	TOEIC L&R トータル平均スコア	国・地域名	TOEIC L&R トータル平均スコア
ドイツ	826	クウェート	645
チリ	807	カメルーン	627
レバノン	800	ヨルダン川西岸地区	621
イタリア	794	セネガル	617
フィリピン	793	ギリシャ	613
コスタリカ	765	コートジボワール	604
ベルギー	760	ブルキナファソ	596
インド	759	日本	574
モロッコ	749	エルサルバドル	573
ヨルダン	745	コンゴ共和国	571
スペイン	739	ガボン	567
フランス	738	パナマ	566
ペルー	727	台湾	565
エジプト	715	メキシコ	550
チュニジア	712	香港	548
ニカラグア	703	中華人民共和国	547
マダガスカル	692	レユニオン	546
コロンビア	687	モンゴル	542
アルジェリア	684	ベトナム	531
マレーシア	681	アルバニア	516
韓国	679	タイ	511
ブラジル	662	インドネシア	480
ポーランド	659		

■本データでわかる TOEIC® L&R 受験者の特徴

- ・年齢層で最も多いのは 21~25 歳 (44%)
- ・受験者の職種は「科学/技術職」が最も多く 25%、次いで「事務職」と「マーケティング/販売」がそれぞれ 16%
- ・最も使用する英語技能としては、34%が「リーディング」、20%が「リスニング」を選択
- ・TOEIC® L&R の受験経験については、39%が「3 回以上」と回答。日本では 76%が「過去に TOEIC® L&R を受験したことがある」と回答
- ・TOEIC® L&R の受験目的として多かった回答は「英語学習のため」(30%)、「就職活動のため」(27%)、「卒業に必要なため」(25%)。日本では、39%が「英語学習のため」と回答

上記の内容以外にも、リスニング・リーディングセクション別の平均スコアや属性別の平均スコアを掲載したレポート「2021 Report on Test Takers Worldwide : TOEIC® Listening & Reading Test」を公式サイトに掲載しております。

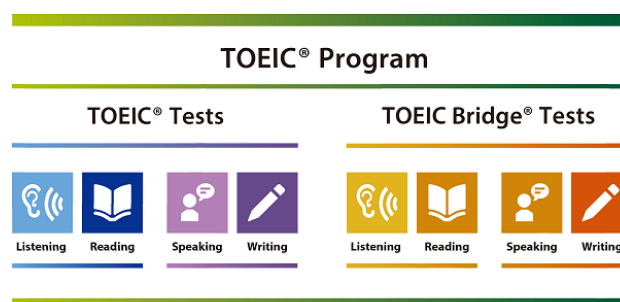
<https://www.iibc-global.org/library/default/iibc/press/2022/p194/pdf/Worldwide2021.pdf>

本リリースに関するお問い合わせ先

広報事務局 (株式会社カーツメディアワークス) 担当: 石黒・田口・大木 Tel: 03-6427-1627 Mail: [iibc@kartz.co.jp](mailto:iibc@kartz.co.jp)  
 一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC) 広報・法務チーム 担当: 石川・松田  
 Tel: 03-3581-4761 Mail: [pr@iibc-global.org](mailto:pr@iibc-global.org) 公式サイト: <https://www.iibc-global.org>

## TOEIC® Program

TOEIC® Listening & Reading Test、TOEIC® Speaking & Writing Tests、TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests の総称。4 つのテストを合わせた TOEIC® Program は世界 160 カ国、14,000 団体で実施されている。



## TOEIC® Listening & Reading Test (TOEIC® L&R)

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で聞く・読む能力”を測定するテスト。テスト結果は 10 点から 990 点までのスコアで評価され、その評価の基準は常に一定に保たれる。スコアによる評価や英語能力を正確に測定できる質の高さが評価され、企業・団体においては昇進・昇格の要件として、また、社員の採用の際などに参考にされている。学校においても入試や単位認定などで広く活用されている。2021 年度の日本における受験者数は約 212 万人。2020 年 4 月より、企業・学校・団体で実施される団体特別受験制度 (IP テスト) において、オンライン方式のテストを導入、約 1 時間での実施が可能となる。公開テストは従来のマークシート方式 (2 時間) のテストを実施。

## ETS

ETS は、厳密な調査をもとに各種試験を制作することで、世界中の人々にとっての教育の質と公平・公正性を向上させることを基本理念に、1947 年に非営利組織として設立。

教育に関する調査・分析、また政策研究を実施することで、教員認定、英語学習、初等教育、中等教育、中等後教育向けにカスタマイズしたソリューションを個人、教育機関、官公庁や政府機関に提供。世界 180 カ国以上、9,000 カ所以上において、年間 5,000 万件以上のテスト開発、実施、採点を行う。その中には、TOEFL® Program、GRE® テスト、The Praxis Series® アセスメントなどが含まれる。<https://www.ets.org/>